

出張報告書

※日時はすべて現地時間

- 8月11日（火）シカゴ、アトランタ
セントレア発（7:20 発 NH86）
羽田発（11:40 発 NH112）
シカゴ着（8:40 着）
ユナイテッド航空へのエアポートセールス
シカゴ発（18:25（航空機遅延により 20:53） 発 DL2740）
アトランタ着（21:43（航空機遅延により 23:47） 着）
- 8月12日（水）アトランタ
在アトランタ日本国総領事館訪問
デルタ航空へのエアポートセールス
デルタ航空との懇親会
- 8月13日（木）アトランタ、ロサンゼルス
アトランタ発（12:35 発 DL895）
ロサンゼルス着（14:02 着）
コンベンションセンター視察
- 8月14日（金）ロサンゼルス
ロサンゼルス市役所訪問
在ロサンゼルス総領事館訪問
ロサンゼルス市レクリエーション・公園局訪問
LANSCA 懇親会
- 8月15日（土）ロサンゼルス
エコパーク視察
「二世週祭」行事参加
- 8月16日（日）ロサンゼルス
ベニスビーチ・レクリエーションエリア視察
「二世週祭」行事参加
- 8月17日（月）ロサンゼルス
ロサンゼルス発（13:00 発 KE018）

● 8月18日（火）

仁川空港着（17:50 着）

仁川空港発（19:00 発 KE743 便）

中部国際空港着（21:00 着）

ユナイテッド航空エアポートセールス

日 時：令和 8 年 8 月 1 1 日（火） 1 3：0 0～1 4：0 0

対応者：Anthony Falvo, Network Planning Senior Manager

Christopher Cummings, Network Planning Network Planner

桐山 謙一，アジアミクロネシア，営業担当支社長

高橋光徳，日本地区レジャーセールス担当，シニアアドバイザー

訪問者：杉野副市長、総務局担当部長、総務局空港対策課長ほか訪問団 3 名

内 容：

- ・杉野副市長からの代表挨拶、双方の自己紹介後に下記のプレゼンを行った
 - プレゼンでは、まず名古屋市から中部地域の魅力的な観光地の紹介、最新のインバウンド需要について説明
 - 中部経済連合会からは、中部＝北米間におけるビジネス需要、貨物需要について紹介
 - 中部国際空港株式会社からは、総需要、インセンティブについて説明
 - プレゼン最後に、中経連より路線就航要望書の手交
- ・プレゼン後のディスカッションでの主な意見
 - 今回、要望書と地域からのサポートもいただけたこともあり、NGO 線就航について、これまで以上に真剣に受け止める。
 - 中部地域からのビジネス需要を考えると米国中西部への需要が大きいことがよく理解できた。
 - 需要データについてもより最新かつ精緻なデータにアップデートしていただき感謝する。今後、想定を立てる際にはこのデータを有効活用したい。
 - 初年度（新規路線就航時）は認知拡大のためにキャンペーンを実施し、大々的な SNS 広告・WEB 広告・OOH 広告を打つため、それなりの販促費も必要になる。



在アトランタ日本国総領事館訪問

日 時：令和8年8月13日（水）10：00～11：00

対応者：金田首席領事

訪問者：杉野副市長、総務局担当部長、総務局空港対策課長ほか訪問団3名

内 容：

- ・金田首席領事へ表敬訪問するとともに、名古屋市におけるインバウンドの現況について説明し、エアポートセールスを実施するにあたっての助言や、現在の北米の現地情勢等についての説明をお願いした。
- ・金田総領事の主な意見
 - アメリカからの観光について、東京から京都は定番だが一周していったん終わりのように感じる。次の目的地はどこになるか、ベストなタイミングで来てくれたと思う。
 - ノースカロライナで、日本のアニメフェスを開催していたが大盛況だった。ニッチなことにお金を使う人は多くいる。包丁を購入するためだけに渡航する人もいる。
 - ヒュンダイは大規模な投資をしている。最近では、韓国の方が圧倒的に投資をしている。その結果、アトランタ＝羽田は1便/日だが、仁川＝アトランタは3便/日。
 - 韓国の投資はとても大きいですが、韓国は特定の分野（現在は電気自動車）だけに投資している。日本はTOTOからヤクルト、自動車など幅広く投資していることが強み。
 - 長い時間をかけて投資してきたこと、また長いこと培ってきた技術力が日本の強み
 - 韓国企業は時給が高いため、一時的には人を集められるが、職場環境が良くないために日本企業に戻ってくるケースが多い。雇用については日本企業の方が強い。
 - 日本人留学生が激減していることを危惧している
 - 日本人は、日本から外に出ると力を発揮する。技術力を持っている。市場規模が国内にあるから、外に出なくてもいいのかもしれないが、韓国は出生率も下がっており、国外に目を向けざるを得ない環境にある。日本も近々そうなるのでは。



デルタ航空エアポートセールス

日 時：令和 8 年 8 月 1 2 日（水） 1 3：3 0～1 4：3 0

対応者：Lau Justin, International Network Planning General Manager

Andrew Bouwman, International Network Planning Managing Director

Patel Param, International Route Planning Network Planning Specialist

横澤 昭徳, 日本地区営業本部, 本部長

成田 憲治, 日本地区営業部 西日本営業部, アカウントエグゼクティブ

訪問者：杉野副市長、総務局担当部長、総務局空港対策課長ほか訪問団 3 名

内 容：

- ・ 杉野副市長からの代表挨拶後に下記のプレゼンを行った
 - プレゼンでは、まず名古屋市から中部地域の魅力的な観光地の紹介、最新のインバウンド需要について説明
 - 中部経済連合会からは、中部＝北米間におけるビジネス需要、貨物需要について紹介
 - 中部国際空港株式会社からは、総需要、インセンティブについて説明
 - プレゼン最後に、中経連より路線就航要望書の手交
- ・ プレゼン後のディスカッションでの主な意見
 - 過去の NGO-DTW(デトロイト)線運航時は様々なサポートをいただき大変感謝している。
 - 今回説明してもらった「見えない需要」や「2019 年との環境の比較」の情報については、想定を立てるうえで役に立つので大変ありがたい。
 - デルタ航空本社の貨物チームは、NGO をとても重要視している
 - 昨今の訪日インバウンド需要の旺盛さはデルタ社内でも十分に認識しており、円安も相まって追い風状況であると捉えている



ロサンゼルス・コンベンションセンター 訪問

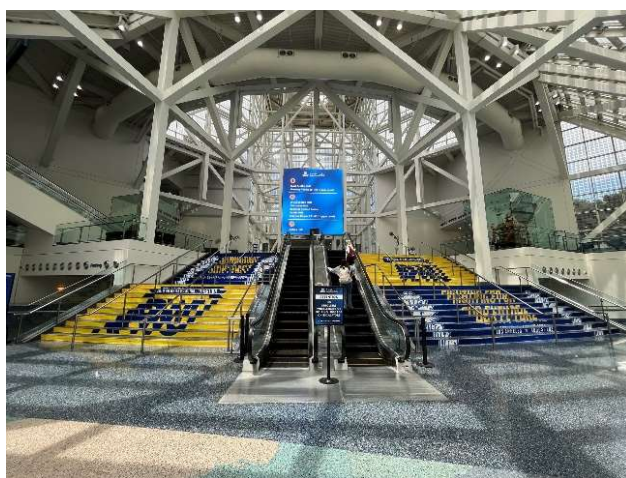
日 時：8月13日（木）15：30～16：00

場 所：ロサンゼルス・コンベンションセンター

対応者：キム・ナカシマ政策・調整課長、 テイラー・レディック国際交流課長はじめ4名

内 容：

- ・今年度、ロサンゼルス市役所からコンベンションセンターへと清掃・修繕のうえ移設された、名古屋市からの姉妹都市提携を記念した寄贈品（神輿（1960年寄贈）・からくり山車（1989年寄贈）・時計（1994年寄贈））を視察した。
- ・2028年に開催されるロサンゼルスオリンピックにおいても使用される施設であり、多くの来場者の目に触れることが期待される。



ロサンゼルス市副市長表敬 訪問

日 時：8月14日（金）9：00～10：00

場 所：ロサンゼルス市役所

対応者：ディルプリート・シドウ副市長、ミッチ・ケイミン市長長首席補佐官、テイラー・レディック国際交流課長、岩永 詩織国際イベント外交マネージャー、クリスタル・ハリス地区運営マネージャー

内 容：

- ・名古屋市会副議長団の同席のもと、ロサンゼルス市副市長を表敬訪問し、50年以上にわたる姉妹都市交流の継続及び発展について意見交換を行った。
- ・交歓高校生プログラムをはじめとする人的交流の重要性を再確認した。
- ・アジア・アジアパラ競技大会及び2028年ロサンゼルス五輪・パラリンピックをテーマに、レガシー創出やスポーツを通じた地域活性化について意見交換を行った。
- ・ロサンゼルス市から、2028年ロサンゼルスオリンピック・パラリンピックに向けた「Games for All」の理念や、文化・芸術振興、ユーススポーツ支援、中小企業支援、人権尊重等を重視したレガシー形成の取組について説明があった。
- ・パラリンピックを見据えたアクセシビリティ向上や共生社会の実現に向けた取組について情報共有した。

- ・消防、防災、経済・貿易分野を含めた今後の協力について意見交換を行うとともに、アジアパラ競技大会及び名古屋まつりへの招待を行い、引き続き幅広い分野で連携を深めていくことを確認した。



在ロサンゼルス総領事館 訪問

日 時：8月14日（金）11：00～12：00

場 所：在ロサンゼルス総領事館

対応者：神谷直子在ロサンゼルス日本国総領事館首席領事はじめ2名

内 容：

- ・名古屋市会副議長団の同席のもと、在ロサンゼルス日本国総領事館首席領事を表敬訪問し、名古屋市とロサンゼルス市の姉妹都市交流の現状や今後の展望について意見交換を行った。
- ・交歓高校生プログラムは両市友好関係の重要な基盤であり、次世代を担う人材育成や国際理解促進の観点から、継続・発展の重要性を確認した。
- ・2028年ロサンゼルス五輪・パラリンピックを契機として、スポーツ交流に加え、経済・文化・教育分野への連携拡大の可能性について意見交換を行った。
- ・名古屋市の防災、水道インフラ、バリアフリー整備などの取組はロサンゼルス側からも関心が示され、相互に知見を共有しながら協力を深めていくことの重要性を確認した。
- ・今後も総領事館や姉妹都市関係団体との連携を強化し、人的交流及び経済交流のさらなる拡充を図ることについて認識を共有した。



ロサンゼルス市レクリエーション・公園局

日 時：8月14日（金）14：00～15：30

場 所：District Operations Center at the Central Service Yard

対応者：ジミー・キム レクリエーション・公園局長はじめ3名

内 容：

- ・公園・スポーツ施設の管理運営、青少年・高齢者向けプログラム、オリンピック・パラリンピックを見据えた取組について説明を受けた。
- ・同局は、市内144か所の公園及び123か所のレクリエーション施設を運営しており、「PlayLA」事業を通じて、低所得者や障害者を含む全ての子どもがスポーツに参加できる環境整備を推進している。
- ・障害の有無にかかわらず利用できるスポーツ施設やプログラムの整備を進め、共生社会の実現をレガシーとして位置付けている。
- ・公園・レクリエーション施設を活用した災害対応体制を構築しており、避難所運営、動物避難所の設置、職員訓練など、防災・危機管理にも重点的に取り組んでいる。



LANSCA（ロサンゼルス名古屋姉妹都市委員会）懇親会

日 時：8月14日（金）18：30～21：00

場 所：シティ・クラブ

出席者：照子・ワインバーグ LANSCA 委員長、テイラー・レディック国際交流課長はじめ36名

内 容：

- ・日頃より名古屋市とロサンゼルス市の姉妹都市交流に尽力いただいている LANSCA の方々への感謝の意を表すための懇談会を開催。名古屋市会副議長団5名も出席した。
- ・杉野副市長より、日頃の姉妹都市交流への尽力に対する謝意を伝えるとともに、今後の姉妹都市交流の更なる発展に向けた協力を依頼した。



エコーパーク 視察

日 時：8月15日（土）10：30～11：30

場 所：エコーパーク

対応者：ロサンゼルス市レクリエーション・公園局ウェイン・ニール氏はじめ2名

内 容：

- ・ロサンゼルス市レクリエーション・公園局が運営するエコーパークを視察し、バリアフリー化された園路や車椅子利用者にも配慮した公園整備について説明を受けた。
- ・公園内には湖、フィットネスエリア、ジョギングコース等が整備されており、幅広い世代の市民が利用できる環境となっている。また、多くの鳥類が生息しており、市民の憩いの場として親しまれている。
- ・公園内の樹木や施設は専門職員が日常的に維持管理しており、監視カメラの設置やホームレス対策など安全管理にも取り組んでいる。
- ・湖ではスポーツフィッシングが可能である一方、遊泳やダイビングは禁止されており、動植物保全にも配慮した管理が行われている。



二世週祭レセプション、コロネーション

日 時：8月15日（土）16：30～21：00

場 所：ロサンゼルス・シアター・センター

内 容：

- ・名古屋市会副議長団とともに、二世週祭レセプション及びコロネーションに参加した。
- ・二世週祭はロサンゼルス・リトルトーキョー地区で毎年8月に開催され、1か月以上続く盛大な祭りである。いろいろなイベントの一環で、日系コミュニティを代表するクイーンが選ばれる。任期は1年。クイーンに選ばれた者たちの活動は名古屋市とロサンゼルス市の姉妹都市交流の重要な懸け橋となっており、クイーンたちは10月の名古屋まつりに来名し、シスターシティフェスティバル等に参加する。
- ・また、文化交流親善大使として、ハワイやサンフランシスコ、シアトルを訪問する予定。
- ・審査結果は下記の通り

クイーン	カラ・キミコ・チュウさん
ファースト・プリンセス	アイ・グレース・クサヤナギさん
ミス・トモダチ	ジャクリーン・フジコ・ナイトーさん
プリンセス	エミリー・カオリ・グルーンさん
	ミーガン・スエコ・ファムさん
	カイラ・ジュリアン・トクシゲさん
	ディーナ・マイコ・ウメダさん

- ・また、この二世週祭にはLTBA（リトル・トーキョー・ビジネス・アソシエーション）をはじめとする日系コミュニティの方が多く参加するため、彼らとの友好を深めた。



ベニスビーチ・レクリエーションエリア 視察

日 時：8月16日（日）11：00～12：00

場 所：ベニスビーチ・レクリエーションエリア

対応者：ロサンゼルス市レクリエーション・公園局アダン・プリド氏

内 容：

- ・施設の管理運営や利用状況、2028 年ロサンゼルス五輪に向けた施設改修計画について説明を受けた。
- ・全て屋外施設で構成されており、スケートパーク、バスケットボールコート、ハンドボールコート、パデルコート、トレーニング施設（マッスルビーチ）などの多様なスポーツ施設が整備されている。また、トレーニング施設を除き無料で利用でき、市民のスポーツ・レクリエーション活動の場として幅広く活用されている。
- ・スケートボード施設や園路については、車椅子利用者にも配慮した整備が行われているほか、子ども向けのスケートボードレッスンなどのプログラムも実施されている。



二世週祭パレード 参加

日 時：8月16日（日）15：00～17：00

場 所：リトルトーキョー地区一帯

内 容：

- ・名古屋市会副議長団とともに、二世週祭開催を祝うパレードに参加した。前日に選出された二世週クイーンやプリンセス、日系米国人ベトナム戦争退役軍人、日本舞踊団や和太鼓団体などが参加し、リトルトーキョー地区の中心街を華やかにパレードした。
- ・杉野副市長も LANSCA の照子ワインバーグ委員長とともにパレードカーに乗車し、ロサンゼルス市民に名古屋を PR した。

